

2016年度第1回大東文化大学スポーツ・健康科学部及び

大学院スポーツ・健康科学研究科研究倫理審査委員会会議の記録の概要

日 時 : 2016年5月17日(火) 13:30~14:30
 場 所 : 東松山校舎研究管理棟3階第一会議室
 出席者 : 杉森裕樹(研究倫理審査委員会委員長)、大城聰(動物実験委員会委員長)
 勝又宏、森浩寿、高山伸成、太田眞、鈴木明、蕪木智子
 米澤敏雄(外部委員)、岡村稔(外部委員)
 スポーツ・健康科学部事務室 大嶋哲也、清宮栄一
 欠席者 : 馬渡照代

【審議事項】新規課題2件 継続課題2件

受付番号	受付日	申請者名	審査区分	実験課題名	審査結果
K16-001	2016.4.08	鈴木明	通常審査	大学女子サッカー選手における月経周期とコンディションの関連がパフォーマンスに及ぼす影響	「承認」
K16-002	2016.5.09	甲賀ひとみ	通常審査	精神障害当事者参加型授業における学生の学びと学習課題レポートからの分析	「条件付承認」
K16-003	2016.5.17	杉森裕樹	迅速審査	ウイルス性肝炎に関する各種治療中における効能値の時系列変化と医療経済評価	「承認」
K16-004	2016.5.17	高山成伸	迅速審査	血友病インヒビターに関する免疫学的検討	「承認」

上記審査に引き続き3月の審査で「条件付承認」になった下記課題に対し、条件が満たされたことにより「承認」としたことが杉森委員長より報告された。

受付番号	受付日	申請者名	審査区分	実験課題名	審査結果
K15-012	2016.2.19	宮城 修	通常審査	暑熱環境下での間欠的運動における体温上昇の個人差に関する検討	「条件付承認」を「承認」とする
K15-013	2015.2.17	川本竜史	通常審査	球技スポーツ選手における疾走動作の特徴～陸上短距離選手との比較検討を通じて～	「条件付承認」を「承認」とする

■研究に関するコンプライアンス規程の体系(新規)について

杉森委員長より大学の研究に関するコンプライアンス規程の体系(新規)について、組織変えにより本委員会の位置付けが変更なされることが説明され、外部委員を含め「承認」とされた。なおこの議案は5月10日開催の教授会で本委員会の了解を条件に「承認」されたことが報告された。

次回、本委員会開催については6月21日(火) 13:30～とされた。

以上

2016年度第1回大東文化大学スポーツ・健康科学部及び

大学院スポーツ・健康科学研究科動物実験委員会会議の記録の概要

日 時 : 2016年5月17日(火) 15:05~15:30

場 所 : 東松山校舎研究管理棟3階第一会議室

出席者 : 大城聡(動物実験委員会委員長)、高山成伸、鈴木明、蕪木智子、米澤敏雄(外部委員)
岡村 稔(外部委員)
スポーツ・健康科学部事務室 横山美智子、清宮栄一

欠席者 : 馬渡照代

報告事項1. 本年度の運営と昨年度の実績報告について

大城委員長より資料が配布され、本委員会の構成員について昨年度規程の改正により委員の人数を削減し、両学科のバランスと男女比の構成を考慮して構成がなされた報告された。

動物実験委員会の目的と意義が説明され、動物実験の審査には3つのRを基準とし審査を行っていく旨の確認がなされた。3つとは苦痛の軽減 (**R**efinement)、使用匹数の削減 (**R**eduction)、代替法の活用 (**R**eplacement)の説明がなされた。また昨年度の本委員会の活動実績報告がなされ、本実験施設の自己点検と第三者評価への準備状況及び文部科学省、公私立大学動物実験施設協議会(公私動協)およびNPO法人地球生物会議等による動物実験情報公開等に関する懸案事項等の説明がなされた。

以 上